

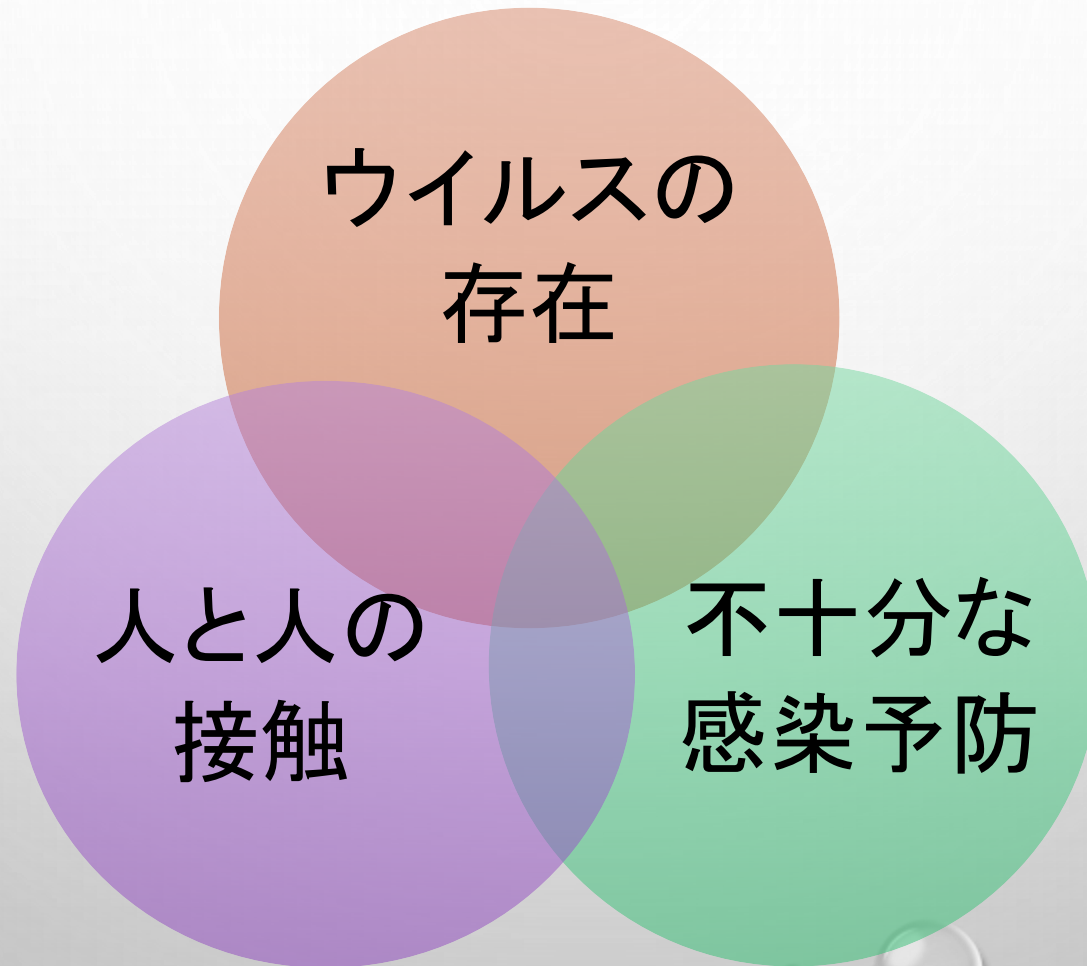
東京都の保健所別発生トレンド

東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料より

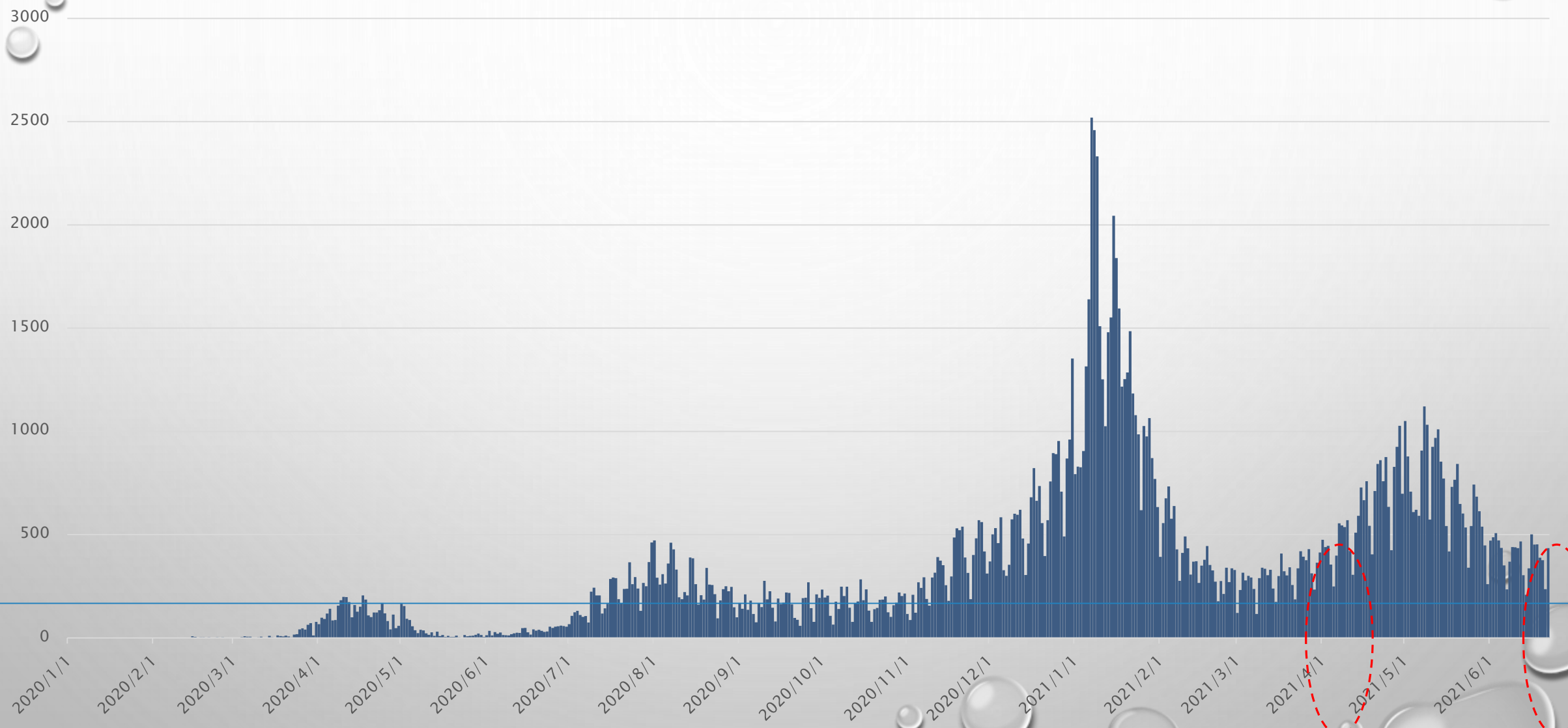
大東文化大学 スポーツ・健康科学部健康科学科

中島一敏

感染拡大・リバウンド

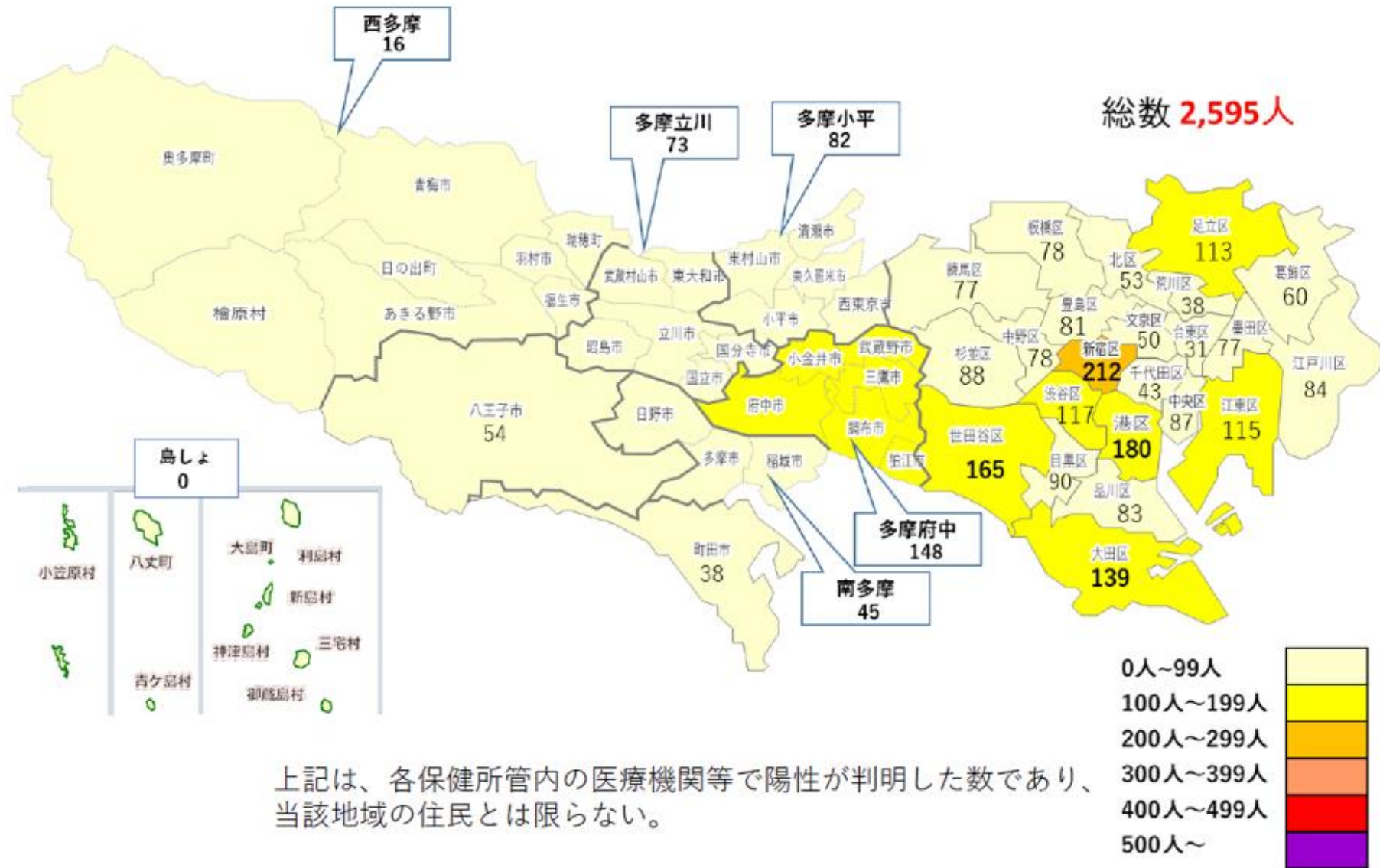


東京都の公表日別COVID-19流行曲線、2021/6/22 現在



東京都公表データ<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/cards/number-of-confirmed-cases>

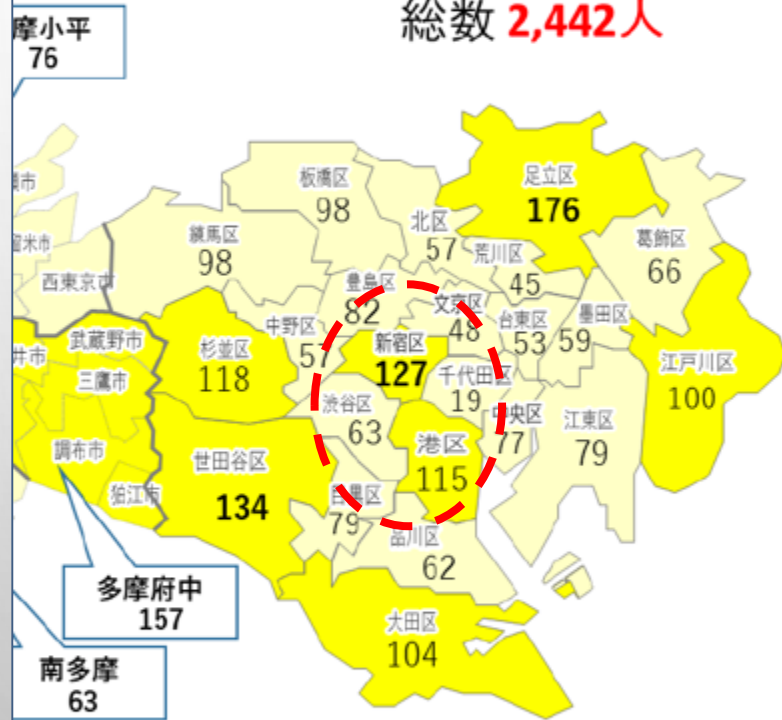
【感染状況】①-8 新規陽性者数（届出保健所別、6/8～6/14）



上記は、各保健所管内の医療機関等で陽性が判明した数であり、当該地域の住民とは限らない。

3/23~3/29)

総数 2,442人



- 0人~99人
- 100人~199人
- 200人~299人
- 300人~399人
- 400人~499人
- 500人~

6/8~6/14)

総数 2,595人



- 0人~99人
- 100人~199人
- 200人~299人
- 300人~399人
- 400人~499人
- 500人~

第12週と第23週の比較

発生数の多い地域は概ね類似

新宿区、渋谷区、港区は各々
1.67, 1.87, 1.57倍のレベル

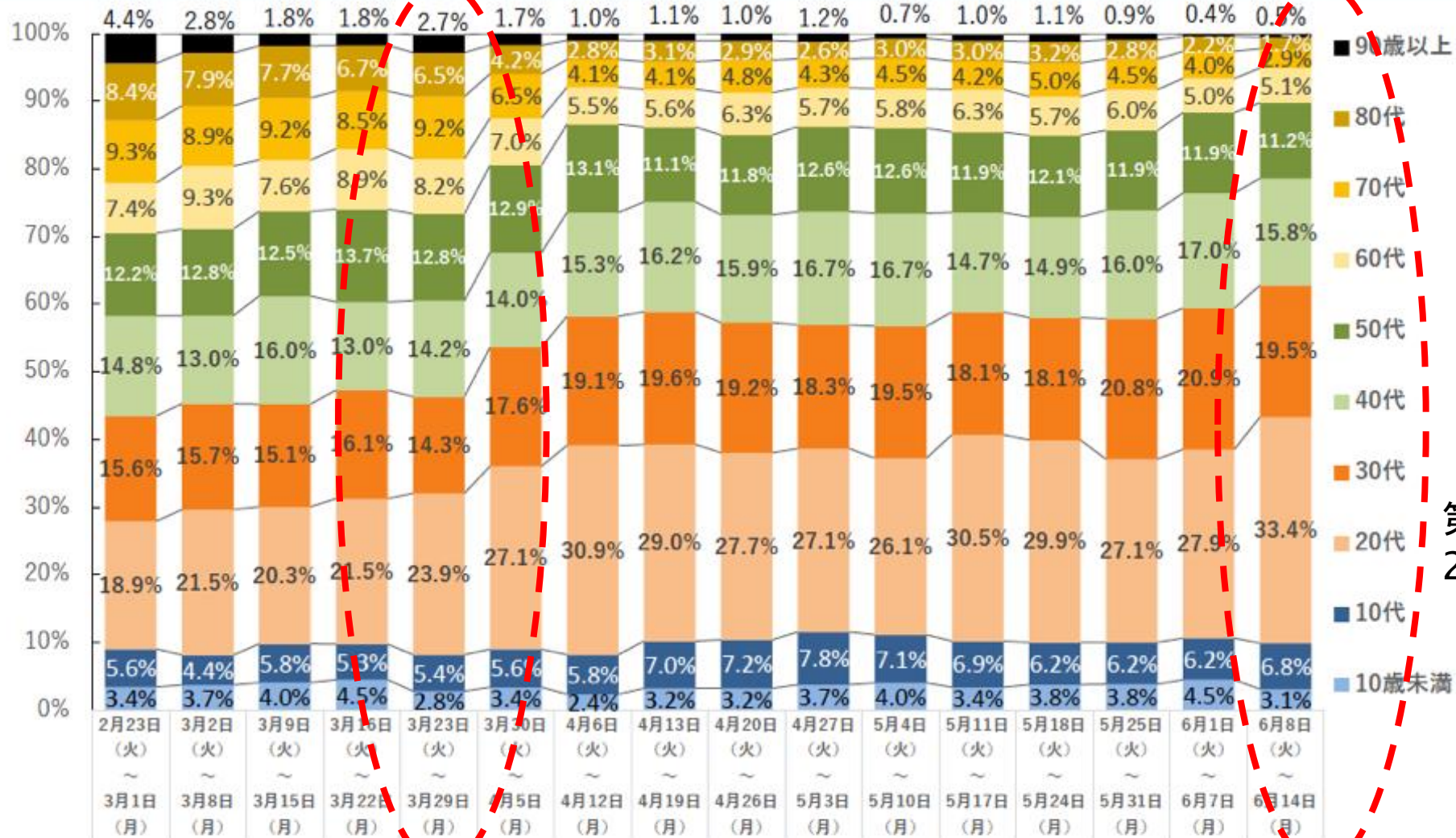
が判明した数であり、

が判明した数であり、

第12週

第23週

【感染状況】①-2 新規陽性者数（年代別）



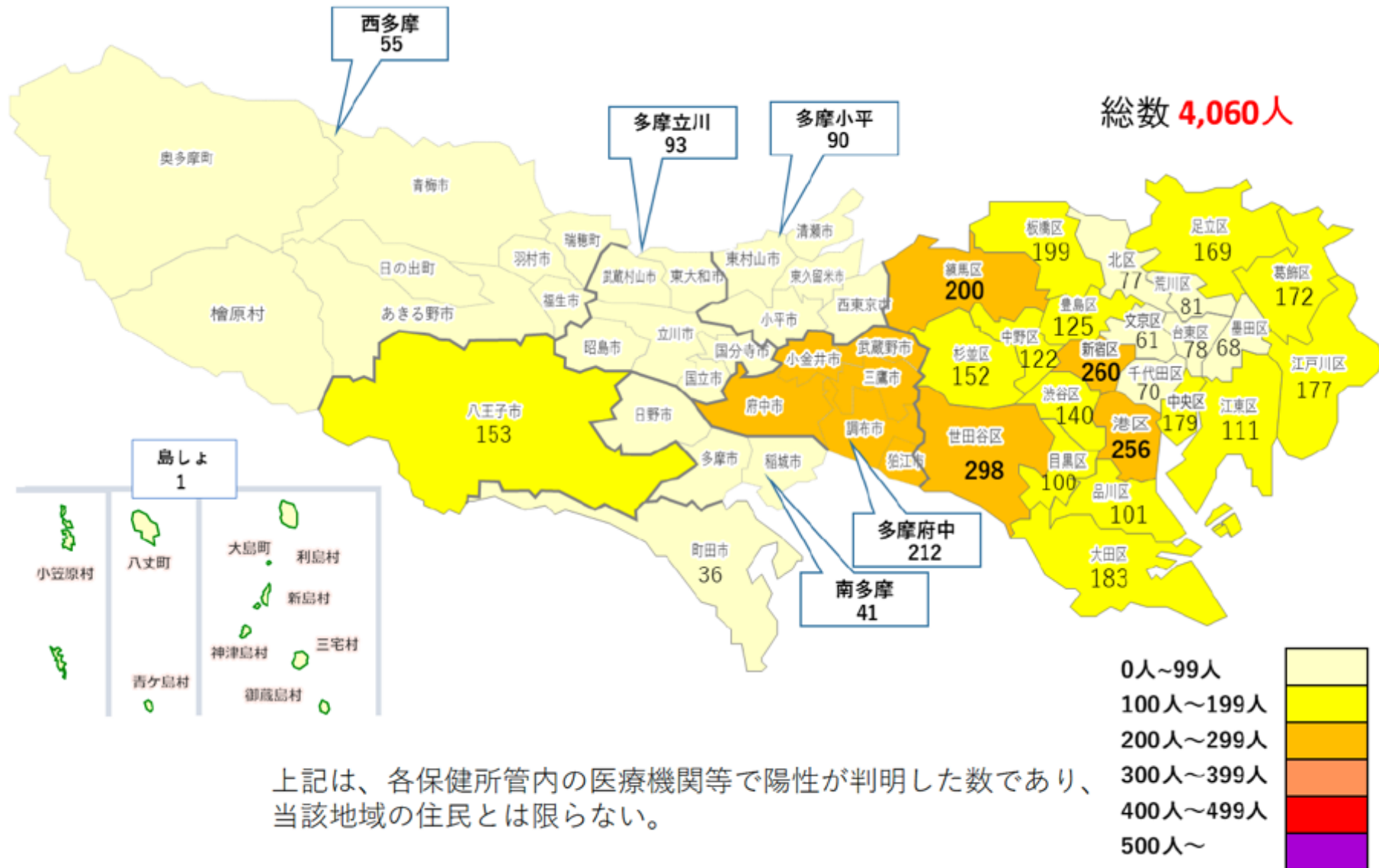
第12週より第23週は
20代の割合が約10ポイント高い

【感染状況】①-8 新規陽性者数（届出保健所別、3/30~4/5）



上記は、各保健所管内の医療機関等で陽性が判明した数であり、当該地域の住民とは限らない。

【感染状況】①-8 新規陽性者数（届出保健所別、4/13~4/19）



上記は、各保健所管内の医療機関等で陽性が判明した数であり、当該地域の住民とは限らない。

今後の東京都における感染拡大リスク

- 第23週以降、東京都では増加局面に入った可能性が考えられる
- 第23週の東京都での発生数は第12週とほぼ同レベル
- 第12週と比較し第23週では、新宿区、渋谷区、港区で約1.6–1.9倍の報告数であり、20代の割合が約10ポイント(23.9%対33.4%)高い
- ある時点での感染状況が、2週後の感染者数として顕在化すると考えると、仮に第4波と同等の感染拡大傾向となれば、1–2週で23区全体に感染が拡大する可能性が考えられる。
- 速やかな蔓延防止策の強化が必要となる